

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1	教育課程 学習指導	<p>①新学習指導要領を踏まえた効果的な学習指導を進めることにより、ものづくりの現場や新たな社会(Society 5.0)で求められる、職業人としての専門的かつ実践的な技術・技能と、それを支える基礎的学力の着実な定着を目指す。</p> <p>②特別活動への取組から、他者との協働を進める上で必要となる資質と能力を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新教育課程を定着させると共に社会変化に対応できる不断の授業改善を行う。① ・ICT利活用や工業技術向上の為の様々な企画に取り組み、学校の専門性を深化させる。① ・行事や生徒会活動をより充実させることで、各種の活動における他者との協働の機会を創出し、生徒の成長を促す環境を整える。② 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業見学や研修会を定期的に行い、教科や世代を超えた授業改善に関するアイデアを共有する。① ・ICT利活用事業、DXハイスクール等の企画に取り組みと同時に、産業フェスタや STEAM EXPO等の行事を通じて学習成果の実践につなげる。① ・ICT学習ツールの活用事例を共有する為に校内研修の充実を図る。① ・行事や生徒会活動に対する生徒の意見や要望を調査し、生徒会本部役員会を中心に活動の充実に向けた検討を進める。② 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善に関する取組や、各事業の成果を校内で共有することができたか。① ・工業関連の各行事において、生徒が学習成果を活かした活動を実践できたか。① ・ICTを利活用した授業実践の割合を向上できたか。学習効果を集約し授業へフィードバックできたか。① ・行事や生徒会活動をより充実させるための検討と実践ができたか。② ・各種の行事や生徒会活動に対する生徒の満足度は高められたか。② 						
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	<p>①豊かな人間性と社会性、及びコミュニケーション能力の育成に向けた指導を推進する。</p> <p>②全ての生徒の学校生活がより良いものとなるよう、教育相談及び支援教育体制を充実させ、一人ひとりに対し丁寧な対応を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動への取組を通し、人間性や社会性、コミュニケーション能力の伸長を図る。① ・規範意識、基本的生活習慣、社会的マナーの定着に向けた指導と支援を推進する。① ・教育相談・支援教育に学校全体で共通認識を持ち、SCやSSWのほか外部機関とも連携し組織的に対応する。② 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部の活動内容を充実させるとともに、生徒に自らの成長を実感させる指導に努める。① ・服装頭髪、遅刻指導、交通安全指導を行うとともに、問題行動に対する予防的指導に取り組む。① ・状況を的確に把握し、外部との連携を図りながら組織的に教育相談・支援教育を実践する。② 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートにおいて部活動への肯定的な回答が増加したか。① ・遅刻や問題行動の発生を防止する効果的な指導はできたか。件数は抑制できたか。① ・日々の相談のほかサポートドック、いじめ防止アンケート等も活用して状況を確認し、様々な生徒に効果的な支援を行うことができたか。② 						

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3 進路指導・支援	<p>①地域や社会の発展を担う職業人に求められる能力や態度を育成するとともに、自らの可能性への気づきを促すキャリア教育を効果的に実施する。</p> <p>②生徒が望む進路の実現を支援するため、それぞれに対しきめ細かな進路指導を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒のキャリア発達を促す指導を、進路グループ、教科、学年などで連携し効果的に推進する。① 進路選択時に適切な選択ができるように、ガイダンスを充実させるとともに、保護者との連携をとりながら指導を行う。② 	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップやデュアルシステムなどの就業体験活動や、卒業生に学ぶ会、出前授業などの取組を通して、望ましい勤労観・職業観を育成する。① 進路説明会等やガイダンス等で進路に関する情報を確実に伝え、保護者と連携しながら適切にアドバイスをするなど、生徒の主体的な進路決定を支援する。② 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な活動や指導を通して、望ましい勤労観・職業観を育成するとともに、進路実現に向けた生徒の意識を高めることができたか。① 高い進路決定率を維持することができたか。進路指導への生徒・保護者の満足度は高いか。本校の指導や対応について企業の評価は得られているか。② 					
4 地域等との協働	<p>①連携・協働により地域に貢献し愛される学校づくりを進める。また各種の活動を生徒の課題解決能力の伸長や人間的成長に繋げる機会とする。</p> <p>②地域とともにある学校としての認知度を向上させるため、積極的に情報発信を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本校の学習で習得した知識や技術を活かし、生徒が地域に貢献できる活動を推進する。① 大規模災害の発生に備え、地域との連携強化を検討する。① 本校の魅力特色を地域や中学生・保護者に定着させるため、引き続き積極的に情報の発信を行う。② 	<ul style="list-style-type: none"> 各種の地域イベントや交流事業に積極的に参加し、生徒が活躍できる機会を創出する。① 行政や自治会と連携し、具体的な防災活動について取組内容を点検し、改善に向けた検討を行う。① 学校説明会のほか公式HPやSNSを活用し、本校に関する情報を効果的に発信する。② 	<ul style="list-style-type: none"> イベントを通して地域に貢献することができたか。参加した生徒の達成感や来場者の満足度は高いか。① 地域防災に関連した各種の対応を点検できたか。必要な改善をすることができたか。① 来場者アンケートで肯定的な回答が増加したか。HPやSNSの閲覧数は増加したか。② 					
5 学校管理 学校運営	<p>①安全安心に活動できる教育環境を整備するため、施設設備の充実、事故や災害への対策を進める。</p> <p>②学校運営の組織的な改善や事故・不祥事の発生防止に取り組み、社会の信頼と期待に応える学校づくりに努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動を円滑に行うため、校内環境の保全と改善を進める。① ICT利活用授業研究を推進するため、ICTツールが日常的に使えるよう環境整備を進める。① 職員一人ひとりが教育公務員としての自覚を持ち、引き続き不祥事防止に努める。② 	<ul style="list-style-type: none"> 校内の施設・設備の充実と安全の確保、また校内の美化に係る活動に取り組み。① Wifi通信環境が整っていない箇所を調査し、改善に向け増設を行う。① 不祥事防止に対する職員の高い意識を維持するため、研修や情報提供を継続的に行う。② 	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の点検・整備、また破損箇所や危険個所の改善ができたか。校内美化や廃棄物の適切な処理を推進できたか。① Wifi通信環境を改善することができたか。① 効果的な取組を進め、不祥事ゼロを継続することができたか。② 					

